

## 医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	新型コロナウイルス感染後の社会復帰（復職を含む）状況調査
所属科*	中央リハビリテーション部
研究責任者*	明崎幸仁
研究実施期間	開始 西暦 2021年10月 日 ~ 終了 西暦 年 月 日（予定）
対象疾患（予定症例数）	新型コロナウイルス感染症（250 症例）
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 年 月 日 ~ 至 西暦 年 月 日
研究概要*	<p>新型コロナウイルス感染症（COVID-19）後の社会復帰については十分な報告が得られていないものの、身体的後遺症に加え精神的、社会的な問題で容易に社会復帰できていない状況が報道されており、日本国内で大きな社会問題になりつつある。</p> <p>当院では2021年4月から中等症～重度のCOVID-19患者を受け入れており、コロナ病棟と感染制御チーム（ICT）が中心となり治療にあたっている。入院患者は4月から8月までで累計106名、平均年齢は56歳（20～95歳）であり、全体の60%（64名）が60歳以下の就労世代であった。また入院時に実際に就労していた者は全体の61.3%（65名）と、半数以上が就労者であった。</p> <p>政策病院の役割の一環として、患者の退院後の生活復帰および就労復帰状況を調査・把握しておくことは大切である。本研究の目的は当院で入院加療を行ったCOVID-19患者を対象に郵送による記名方式アンケート調査を行い、退院後の復職を含めた社会復帰状況と、それに影響を与えた因子を明らかにし、入院中の社会復帰を見据えた医療介入の必要性を検討することである。</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表は部内のネット接続していないPC内のみで行う（PCは鍵のかかる室内で保管する）。個人情報を移動する場合は、部内のPCにて個人IDを消去した上で、パスワードロック機能付きのUSBを用いる。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 中央リハビリテーション部

別紙第2号様式

	住所：〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1179-3 電話：072-252-3561(代) 担当理学療法士：明崎幸仁・根来政徳・田上光男
--	---

\* 記入必須項目